学校番号	1006

令和８年度　芸術科

教科	音楽	科目	音楽研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	音楽研究ノート（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・楽典を中心に作曲や編曲も学びます。
・学習の到達度は主にペーパーテストと課題提出で評価します。
・音楽のルールを知ることによって、自分で曲をアレンジして歌いやすくしたり、伴奏を弾きやすくしたりできます。表現の幅も広がります。
・座学になります。積み重ねの学習なので学んだことを忘れないように復習しよう。

2　学習の到達目標

音楽に関する基礎的な知識及び法則を習得するとともにソルフェージュ能力を身につける。
（１）音楽に関する基礎的な理論について理解するとともに、理解した知識を使って創作をする。聴音したものを楽譜に記す。
（２）音楽作品を理論的に分析し、表現上の効果を自分なりに考えたり、感じ取ることができるようにする。
（３）音楽を表現するための基礎となる学習を大切にする態度が養われている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	楽典の知識や作曲・編曲の知識を身につけ、音楽を構成する原理などを理解している。 楽典の問題を理解するために必要な技能や、作曲・編曲課題を取り組むために必要な技能を身に付けている。	楽典や作曲、編曲の内容や方法について思考することによってより深く音楽を表現することにつなげている。	楽典の学習や作曲・編曲の方法に関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	音の高さの理解	譜表 音名 音部記号 大譜表 総譜	a:【知】音の高さについて理解している。 【技】音の高さを楽譜で表す技能を身に付けている。 b:音の高さを楽譜で表すことを表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:楽譜の仕組みについて関心をもち、ワークシートに指示通りに記入しながら主体的・協働的に楽典の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート
	音の長さの理解	音符の歴史 音符の種類	a:【知】音符の長さについて理解している。 【技】音の長さを楽譜で表す技能を身に付けている。 b:音の長さを楽譜で表すことを表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:音符の歴史や音符の種類について関心をもち、ワークシートに指示通りに記入しながら主体的・協働的に楽典の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート

	拍子と強弱の理解	縦線と小節 拍子記号と種類 強起・弱起の曲	a:【知】拍子と強弱について理解している。 【技】拍子と強弱を楽譜で表す技能を身に付けている。 b:拍子と強弱を楽譜で表すことを表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:拍子と強弱について関心をもち、ワークシートに指示通りに記入しながら主体的・協働的に楽典の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート
	音名の変化	幹音と派生音 変化記号 異名同音	a:【知】音名の変化について理解している。 【技】音名の変化を楽譜で表す技能を身に付けている。 b:音名の変化を楽譜で表すことを表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:音名の変化について関心をもち、ワークシートに指示通りに記入しながら主体的・協働的に楽典の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート
	記号や標語の理解	強弱記号 速度標語 省略記号・標語 奏法用語・記号 装飾音の記法・奏法	a:【知】記号や標語について理解している。 【技】記号や標語を楽譜で表す技能を身に付けている。 b:記号や標語を楽譜で表すことを表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:記号や標語について関心をもち、ワークシートに指示通りに記入しながら主体的・協働的に楽典の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート

	音程の理解	音程の類別 音程の度数 音程の種類	a:【知】音程について理解している。 【技】音程の類別を判断し、度数を計算する技能を身に付けている。 b:音程の知識を表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:音程について関心をもち、ワークシートに指示通りに記入しながら主体的・協働的に楽典の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート
2学期	コードネームの理解	コードネームの種類	a:【知】コードネームの成り立ちや種類などについて理解している。 【技】コードネームの種類を見分け正しく表す技能を身に付けている。 b:コードによる響きの違いを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:主体的・協働的にコードネームの学習活動に取り組もうとしている	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	観察 振り返りシート

	作曲してみよう	【創作】 決められたコード進行に沿っての作曲	a:【知】作曲に関する基礎的な技法などについて理解している。 【技】コード進行に沿った作曲をするために必要な技能を身に付けている。 b:コード進行に合う旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって創作活動をしている。 c:主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作曲課題	ワークシート 作曲課題	観察 振り返りシート
3学期	編曲してみよう	【編曲】 福井高校の校歌を編曲	a:【知】編曲に関する基礎的な技法などについて理解している。 【技】音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、編曲する技能を身に付けている。 b:音楽の形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって編曲をしている。 c:主体的・協働的に編曲の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 編曲課題	ワークシート 編曲課題	観察 振り返りシート
	音を聴いて楽譜にしてみよう	【聴音】 ハ長調の 4 分の 4 拍子 4 小節の課題	a:【知】聴音の方法と聴音したものを楽譜で表すための方法を理解している。 【技】聴音をするめに必要な技能を身に付けている。 b:聴音した旋律を楽譜で表すことを表現や鑑賞の学習でどのように活用していくか思考・判断している。 c:主体的・協働的に聴音の学習活動に取り組もうとしている	聴音課題 小テスト	聴音課題 小テスト	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度